

郷土史・風俗

ひじかたよしたね

第9代菰野藩主 土方義苗

第9代菰野藩主、土方義苗は、安永7年（1778年）5月7日、江戸愛宕坂下豊前日出落木下邸で生まれました。父の俊直に従い義苗も木下家で育ち、天明2年（1782年）10月、第8代菰野藩主であった雄貞が病になったことで、土方家の懇望によって養嗣子になりました。義苗が若かったため、叔父の義法（雄端の次男）が後見となって政務を代行しました。

寛政8年（1796年）12月、田沼意明の妹と結婚し、藩の財政再建に取り組み、極度の大倅約を自ら断行しました。農村人口の確保充実と殖産振興を目指し、教育と産業の開発に全力を傾注し、その治世は60年の長きにわたりました。藩債も奉還し、土方家中興の領主と称され、弘化2年（1845年）6月28日、愛宕坂下の藩邸にて没しました。



▲土方義苗の肖像画

ひと夜にて水枯れし川の小魚は
鳥に食べらる厳しき自然
箱根路を走り終え謝る選手に
「だいじょうぶ」とう温き迎えあり
まなかいの山を照らせる満月に
今日も元氣と明日への祈り
金柑の色付く木の間に百頭鳥が
一羽入り来て啄む懸命
母と姉知らぬ齡の吾は傘寿
難病こえてコロナ禍生きる
正月の帰省叶わぬとてわれに
「二人御節」を子が送り来る

平井光子
増田陽出美
市川吉康
内田すえの
豊田真智子
花木みち子

カトレアや皮貼り椅子の美容室
谷底へ一枝掛けたるやぶ椿
どんと焼空にこだます竹の音
雪しまく駅舎にのこる古ノート
天を突く炎巻き上げどんな
雪を積む松ヶ枝白龍そのまに
力石弛みし注連を締め直す
裏白や山の匂ひの薄れゆき
手入せし松葉一本一本見ゆ
七岳や雪の伊吹を要とす
寒月夜きんきんと音大気澄む

宇佐美ちる子
小掠千代子
小林 彰
小林 桂子
小林すま子
清水じゅう
高木満枝
館 千恵子
谷崎みち
水谷 洋子
水野悦子

短歌

清流短歌教室

俳句

朝上俳句会

石井いさお 選

3月

図書館カレンダー

CALENDAR

1月 休館日

2 火

3 水

4 木

5 金

6 土

7 日

8月 休館日

9 火

10 水

11 木

12 金

13 土 9:30～ リサイクル・フェア

14:00～ 楽しいおはなし会

14 日

15月 休館日

16 火

17 水

18 木

19 金

20 土

21 日

22月 休館日

23 火 休館日

24 水

25 木 15:30～ 英語のおはなし会

26 金

27 土 13:30～ 民話がたり

14:00～ 楽しいおはなし会

28 日

29月 休館日

30 火

31 水

※おはなし会やギャラリー展示は新型コロナウイルス感染症の影響により中止（延期）とする場合があります。

「春の火災予防運動
ポスター等展示」
▶3月2日から3月7日まで

「希望の笑顔写真展 ふたたび
～東日本大震災を忘れない～」
▶3月11日から3月21日まで

としょかん
月刊 いんふお

菰野町図書館 9:30-18:00

TEL 391-1400 FAX 394-4433 http://www.town.komono.mie.jp/library

リサイクル・フェア

▶3月13日 午前の部 9:30～12:30 要予約
午後の部 14:00～16:00 予約不要

申込開始日

3/2
【TUE.】

図書館で不要になった雑誌や寄贈本をお譲りします。今回は感染症対策のため、午前の部は事前申込制で開催します。お持ち帰り冊数は、1人につき寄贈本10冊・雑誌10冊・英字新聞10日分までです。

事前申込について

電話で申し込み

OR

図書館窓口で申し込み



新着図書から



『人として生まれたからには、一度は田植えをしてから死のうと決めていました。』

▶藤原智美 / 著

▶プレジデント社 (616.2/フ)

機械化が進んだ農業ですが、米づくりはインターネットではできません。毎日当たり前に食べている米は「土と太陽と水の微妙なバランスで作られている」という言葉にはっとさせられます。農業の面白さを改めて気付かせてくれる著者の渾身のルポルタージュとなっています。



『青春の本棚』

▶高見京子 / 編著

▶全国学校図書館協議会 (J 019/タ)

本書は中高生向けのブックガイドです。学校現場の司書教諭、学校司書、生徒がおすすめの本を紹介しています。子どもたちへの本の手渡し方や学校現場の様子が語られており、「おもしろそう、読んでみようかな」そんな気分になれる一冊です。



『てんぐりぼん』

▶ミトさだの / 作

▶ちよみん / 絵

▶菰野町絵本の町づくり文化プロジェクト実行委員会 (LE/チ) 今年度の「菰野町手づくり民話絵本コンクール」最優秀賞作品で、テーマの福王神社の天狗さまと女の子の交流を描いています。村に疫病が流行して、女の子は祈ります。疫病がなくなり、平穏な生活が戻ってくることを願いつつ読むことができる心温まるお話です。

一般書

ティーンズ

児童書

